

## 学校評価アンケート(児童)集計結果

|   | 4:<br>よくあて<br>はまる | 3:<br>ややあ<br>てはまる | 2:<br>あまりあては<br>まらない | 1:<br>あてはま<br>らない | 回答<br>人数 | 平均  |
|---|-------------------|-------------------|----------------------|-------------------|----------|-----|
| 1. わたしは、幸(しあわ)せアップ運動(うんど)で、自分(じぶん)の幸(しあわ)せを考(か)んがえることをめざして、わたしは、それに近(ちか)づくよう努力(どりよく)している。 | 179               | 274               | 47                   | 11                | 511      | 3.2 |
| 2. わたしは、友達(ともだち)と仲良(なかよ)く過(す)ごし、学校(がっこう)に楽(たの)しく登校(とうこう)している。                             | 350               | 118               | 30                   | 11                | 509      | 3.6 |
| 3. 毎日(まいにち)の授業(じゅぎょう)は、わかりやすい。  | 262               | 205               | 32                   | 8                 | 507      | 3.4 |
| 4. 学校(がっこう)には危険(きけん)な場所(ばしょ)がなく、安心(あんしん)して生活(せいかつ)している。                                   | 318               | 155               | 28                   | 9                 | 510      | 3.5 |
| 5. わたしは、思(おも)いやりの気持(きもち)を大切(たいせつ)にして行動(こうどう)している。   | 232               | 239               | 31                   | 7                 | 509      | 3.4 |

※欠席等の事由で全員が答えられていません。

### 【考察】

「幸せアップ運動」は子どもたちにも伝えてきましたが、具体的にどのような行動か伝わりにくい面もあります。なかなか頑張っている自分の姿をイメージしにくく、平均の数値が下がってしまいました。しかし、「学校に楽しく登校している」を「よくあてはまる」にしている子どもの数が一番多かったことは嬉しいことです。反面一割の子どもが幸せアップ運動や楽しく登校することに、前向きになれていないことも伺えます。自己肯定感や自己有用感をさらに高めていけるよう、学校全体で取り組んでいきたいと思えます。

保護者並びに地域の皆様の協力を得ながら教育活動を積み重ねていくことで、目標である「みんなが楽しく幸せな学校」が築かれていきます。今後ともよろしく願います。